

〈これまでの経過〉

(令和2年)

- ・ 8月13日～20日 第18回 大阪府財務マネジメント委員会開催
- ・ 9月16日 菅内閣 発足
- ・ 11月 3日 米国 大統領選挙投票
- ・ 12月16日 米国 連邦準備制度理事会 連邦公開市場委員会
⇒ 金利の誘導目標レンジを0～0.25%で据え置くことを決定
- ・ 12月18日 日本銀行 金融政策決定会合
⇒ 新型コロナ対応資金繰り支援特別プログラムの期限を半年延長することを決定
- ・ 12月21日 政府が令和3年度予算案を閣議決定
⇒ 一般会計の総額は106兆6,097億円となり過去最大を更新
新規国債発行額は43兆5,970億円と当初段階では11年ぶりの増加

(令和3年)

- ・ 1月 7日 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を対象に緊急事態宣言
- ・ 1月13日 栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県を対象に緊急事態宣言

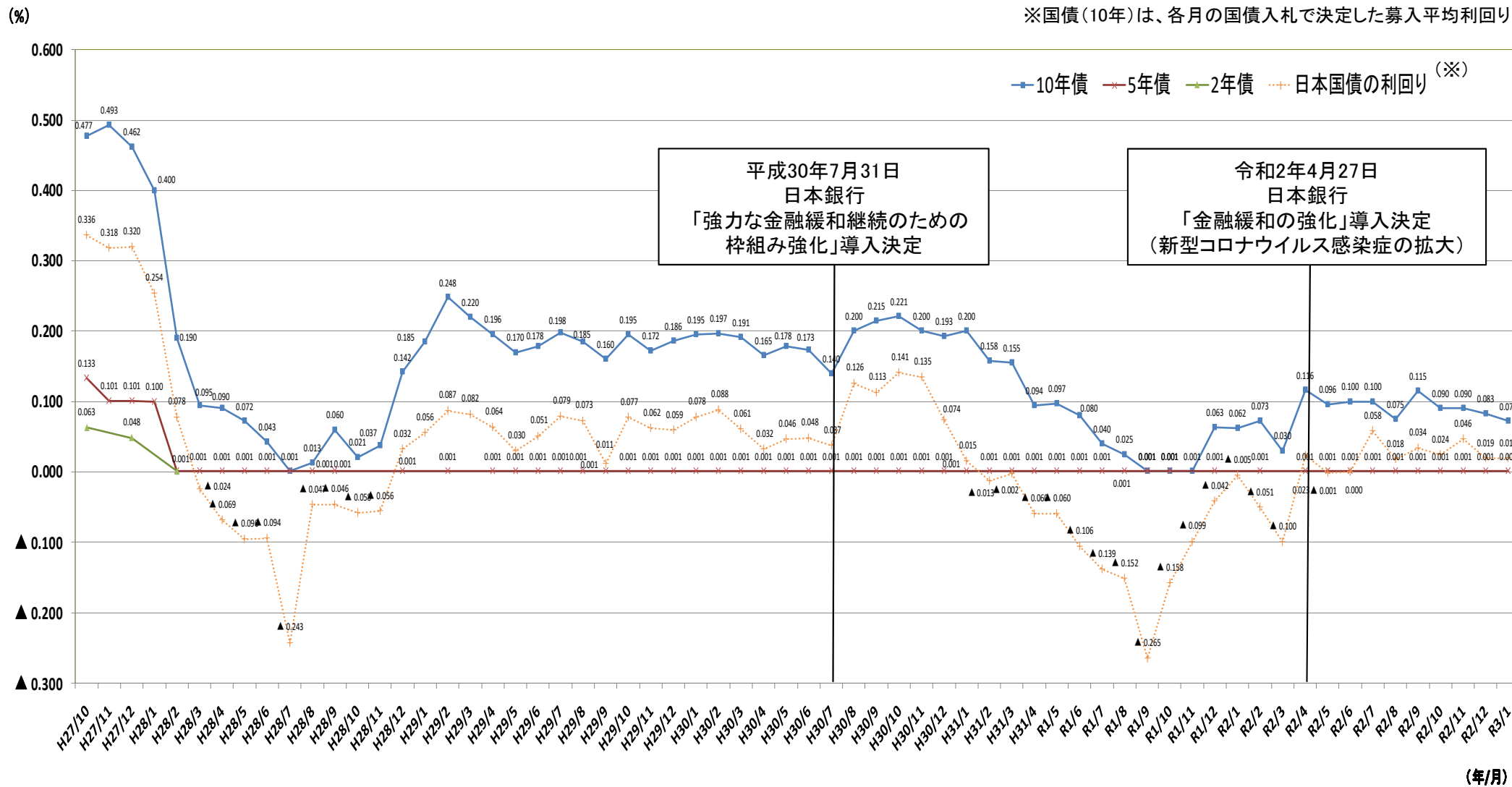
(今後について)

- ・ 常 時 新型コロナウイルス感染症 感染拡大への懸念
- ・ 7月23日～9月5日 東京オリンピック・パラリンピック

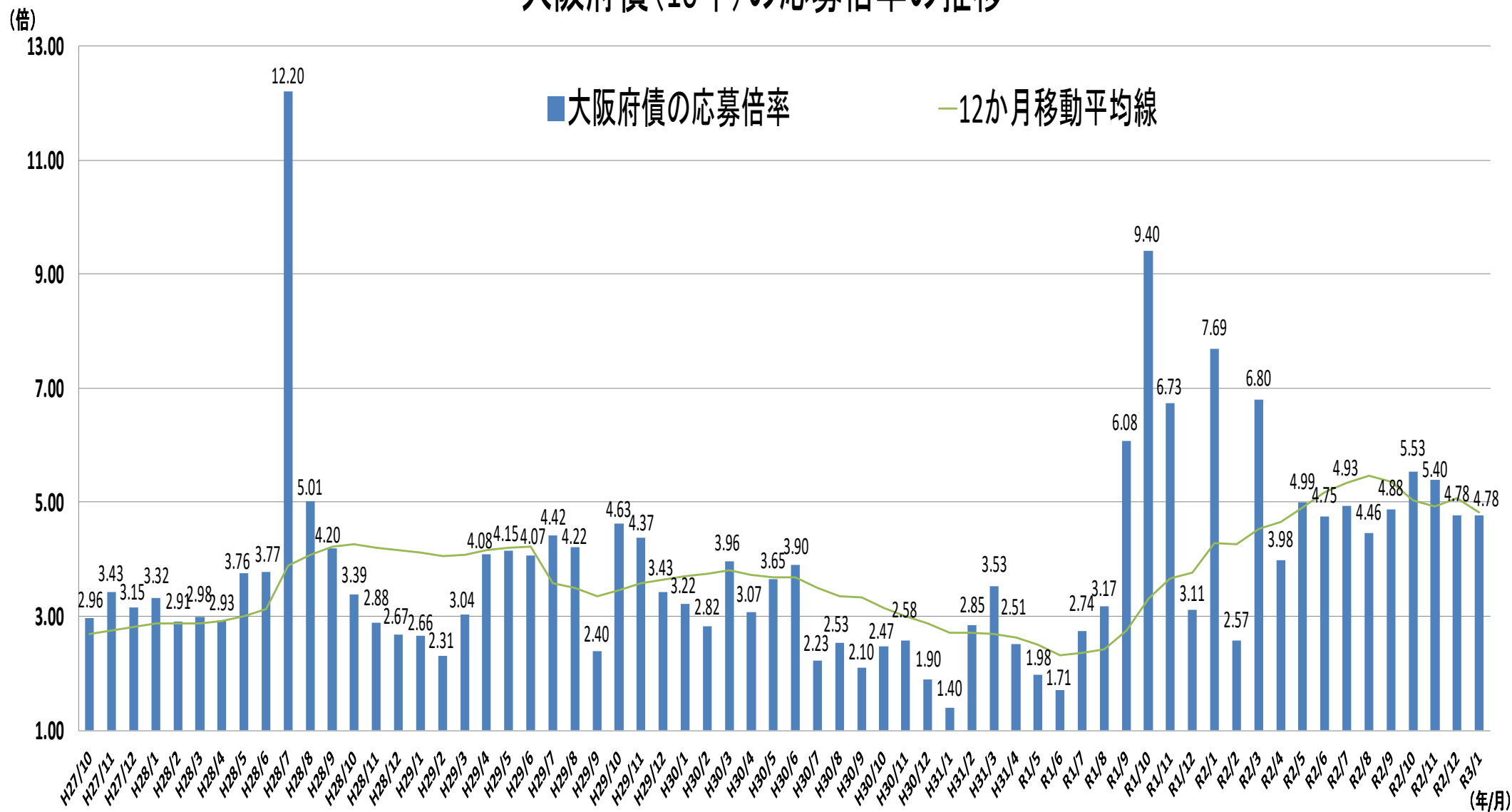
直近の大阪府債の状況等について

大阪府債の応募者利回りの推移(平成27年10月～)

※国債(10年)は、各月の国債入札で決定した募入平均利回り



大阪府債(10年)の応募倍率の推移



大阪府債(5年)の応募倍率の推移

